

## 主な機能

- 設定とセグメント・ポリシーの一元管理
- 簡索性、セキュリティ、スケーラビリティを備えた次世代ネットワーク ID ソリューション
- クラウド・ネイティブなアーキテクチャ
- Ask AVA - Autonomous Virtual Assistant
- Arista MSS-G および UPSK を使用したマイクロ・セグメンテーション
- プロファイリングとポストチャ管理
- Arista Awake ソリューションを使用した継続的なポストチャ・チェック
- マルチベンダー・サポート
- サードパーティ連携のための Publisher/Subscriber API

## 概要

アリスタは、クラウド・ネットワーキング変革の最前線に立ち、クラウド・ネイティブの原則に基づくソフトウェア主導型アプローチや、オープンな標準に基づく設計、ネイティブなプログラマビリティを活用して、一貫性ある、信頼性の高いソフトウェア・ソリューションを提供しています。CloudVision AGNI (Arista Guardian for Network Identity) は、他のアリスタ製品と同様のアーキテクチャ・アプローチを採用し、最先端のネットワーク ID 管理ソリューションを提供します。CloudVision AGNI は、先進的な設計の原則、クラウド・ネイティブなマイクロサービス・アーキテクチャ、機械学習/人工知能 (ML/AI) 技術を採用し、管理タスクを大幅に簡素化し、その複雑さを解消します。さらに、スケーリングへの対応、シンプルな運用、安定性、ゼロトラスト・セキュリティなど、最新のネットワーク要件を満たす包括的な各種機能を提供します。

CloudVision AGNI は、総所有コストを大幅に削減し、どのような規模の企業でも非常に高い費用対効果が期待できます。最先端の機能と高度なテクノロジーを備えた CloudVision AGNI は、ネットワーク・セキュリティ・インフラストラクチャを強化したい企業に理想的な選択肢です。

## アリスタの次世代ID/アクセス管理



AGNI は、標準ベースの有線または無線インフラストラクチャに「サービスとしてのネットワーク ID (Network Identity as a Service)」を提供します。AGNI はリリースのたびに、アリスタ、Cisco、HPE、Juniper のアクセス・デバイスでのテストを実施しています。CloudVision AGNI は、安全性の高い TLS ベースの RadSec トンネルを通じて、ネットワーク・インフラストラクチャ・デバイス (有線スイッチや無線アクセス・ポイント) と統合します。安全性の高い暗号化されたトンネルは、分散ネットワーク環境で行われる通信を完全に保護します。このメカニズムにより、AAA ワークフローの安全性は、暗号化されていない従来の RADIUS 環境のワークフローと比べて大幅に向上します。

AGNI は、さまざまなアリスタ製品と連携して、重要なユーザー・コンテキストやクライアント・コンテキスト、安全なグループ・セグメンテーション (MSS-G)、認証テレメトリ・データを交換します。また、高度なプロファイリングや、ポスチャ、ネットワーク・インベントリ・データを取り込むことで、包括的なポリシー管理と、ネットワーク・セキュリティに関するインサイトを提供できます。このプラットフォームは、API ファーストのアプローチを採用しているため、サードパーティ・ソリューションとシームレスに連携し、ユーザーおよびクライアントのコンテキスト、認証テレメトリ、エンドポイント保護ステータスを交換することができます。これらの連携は、AGNI の Concourse アプリケーション・プラグイン・アーキテクチャを使用して実現されます。

AGNI は、Open Authorization (OAuth2.0)、OpenID Connect (OIDC)、Security Assertion Markup Language (SAML) を介して、主要なクラウド ID プロバイダ (IdP) とネイティブに連携します。これにより、最新のユースケースで必要とされる、認証と承認のシームレスなワークフローが可能になります。

AGNI は、公開鍵基盤 (PKI) を包括的にサポートし、クライアント証明書についての完全なライフサイクル管理を提供することで、802.1X を利用する高度なユースケースのオンボーディングを可能にします。クライアントの秘密鍵はクライアントの構内に維持されるため、登録手順の安全性を確実に維持できます。AGNI は、アリスタの一意の事前共有鍵 (UPSK) のソリューションをサポートし、BYOD、IoT/loMT、ゲーム機器に対する安全な認証メカニズムを実現します。AGNI は、幅広いクライアント・デバイスに対応するために機能セットを拡張し、キャプティブ・ポータル認証と MBA 認証をサポートしています。

利点	詳細
シンプル	<ul style="list-style-type: none"><li>セルフサービス型でフリクションレスな SSO ベースのオンボーディング</li><li>ライフサイクル管理によって、証明書と UPSK のプロビジョニングを自動化</li><li>一元化された、先進的でレスポンスかつ直観的なユーザー・インターフェイス</li><li>オンプレミス設備は不要</li></ul>
スケーラビリティ	<ul style="list-style-type: none"><li>クラウド・ネイティブなマイクロサービスによる柔軟なスケーリング</li><li>数十から数千、数百万へとシームレスにスケーリング可能</li><li>リモート・サイト、ブランチ、本社のキャパシティ・プランニングは不要</li></ul>
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"><li>コーポレート・デバイスに対するパスワードレス認証(証明書ベース)</li><li>転送中データを mTLS と RadSec で保護</li><li>UPSK と TLS の安全な自動プロビジョニング</li><li>Arista NDR やサードパーティとの連携 (Concourse アプリケーション経由)</li><li>セキュリティとコンプライアンスの強化</li></ul>
安定性	<ul style="list-style-type: none"><li>高レベルの SLA(99.99%の可用性)を実現する信頼性の高いクラウド・インフラストラクチャ</li><li>本社、ブランチ、リモート・サイトに共通のアーキテクチャ</li><li>自動化ツールとアラートで予防的なステータス監視を行い、問題を特定</li><li>お客様の課題をリアルタイムで解決</li></ul>
省コスト	<ul style="list-style-type: none"><li>ハードウェアやソフトウェアの調達は不要(設備投資不要)</li><li>コンピューティング、ストレージ、セキュリティ費用の削減</li><li>運用コスト、保守、アップグレードの削減</li></ul>



CloudVision  
agni

CloudVision AGNI は、以下の機能を提供します。

### アクセス制御ポリシーと適用

AGNI は、ネットワークとセグメント構成を通じて、シンプルなアクセス制御ポリシーを提供します。これにより、組織はユーザーやクライアントをネットワーク属性、グループ・メンバーシップ、場所、クライアント・プロファイル、ポスチャなどの幅広い属性に基づいて認証できます。これらのポリシーは、有線および無線インストラクチャのさまざまなユースケースに対して一様に定義できます。

### プロファイリングとポスチャの評価

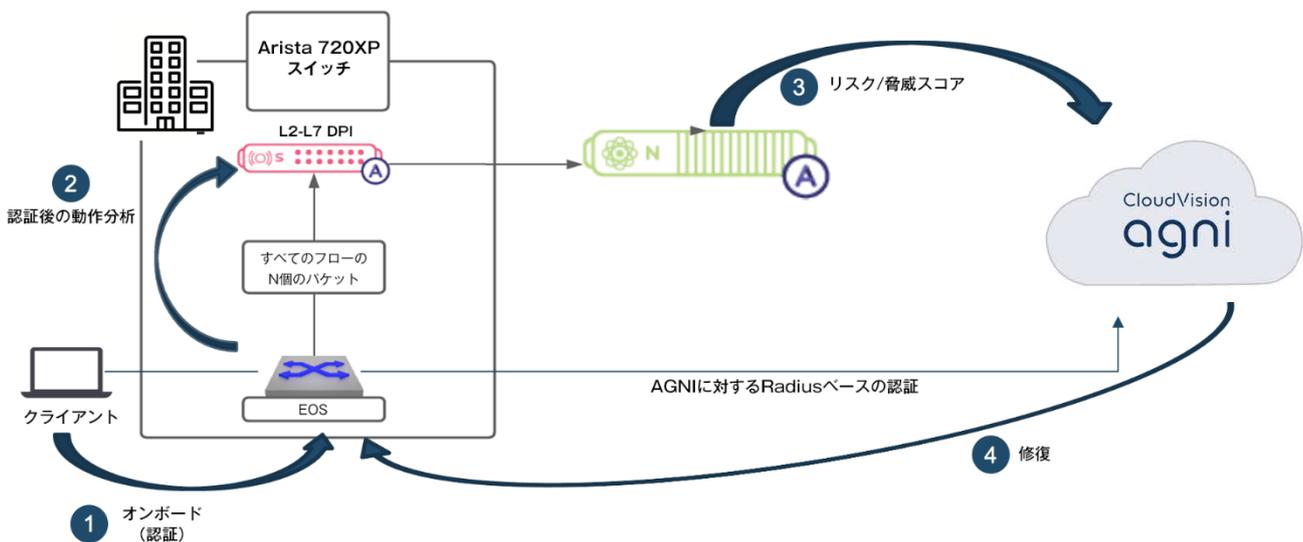
AGNI は、プロファイルおよびポスチャの評価と、接続済みエンドポイントの継続的な監視を行い、ゼロトラスト・ネットワーク・アーキテクチャにおいて重要な役割を果たします。

### デバイス・フィンガープリント

プロファイリングとポスチャは、Concourse アプリケーション・アーキテクチャを介した外部連携によって管理されます。AGNI は、パートナー・エコシステムのエンドポイント脅威検知・対応 (EDR) ソリューションや拡張脅威検知・対応 (XDR) ソリューションと連携して、クライアントのポスチャ・ステータスを構築します。取得した詳細情報は、プレアドミッションおよびポストアドミッション・コントロールの支援に使用されます。

### 動作の監視と分析

Concourse アプリケーション・アーキテクチャを介した Arista NDR 製品および外部の EDR、XDR ソリューションとのネイティブな連携を通じて、監視と分析を実施し、エンドポイントのリスクを評価するとともに、影響を受けるエンドポイントにポリシーを適用して、ネットワークの安全性を確保します。



## クライアントのオンボーディング

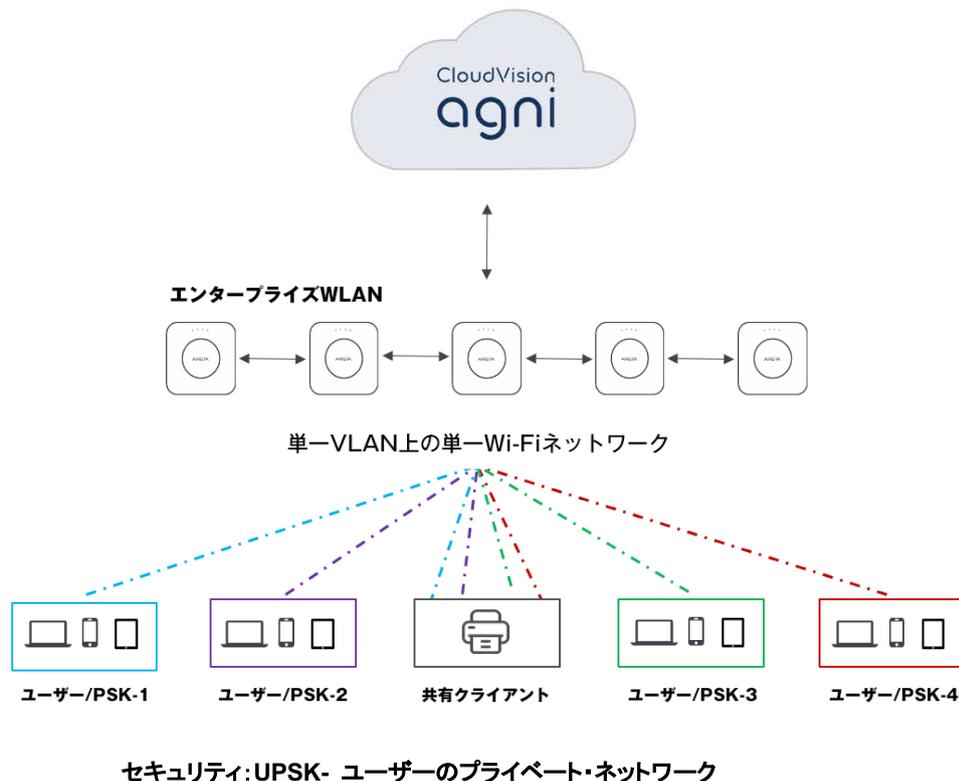
### 管理対象デバイス

AGNI は、ネイティブな PKI を通じて、安全な 802.1X ネットワーク内で幅広いクライアント・デバイスにネイティブなオンボーディングを提供します。安全なオンボーディングは、Simple Certificate Enrollment Protocol (SCEP) と Enrollment over Secure Transport (EST) プロトコルを使用して実現されます。AGNI は次の機能を提供します。

- 完全な証明書ライフサイクル管理による、証明書の管理と可視化
- 外部 PKI システムとのシームレスな連携による、追加のオンボーディングを必要としないクライアント・エンドポイント認証
- 外部 MDM ソリューションとの連携による、オンボーディング機能の拡張

### BYOD および IoT/IoMT デバイス

AGNI は、個別ユーザーが(クライアント・ペルソナを通じて)自分のデバイスを管理するため、あるいは管理者が(管理者ペルソナを通じて)エンドユーザーのデバイスを管理するために作成する UPSK パスフレーズのライフサイクル管理を提供します。接続を確立する際は、ユーザーまたはユーザー・グループに固有の安全なパスフレーズか、QR コードが使用されます。



## マイクロ・セグメンテーション

AGNI と Arista MSS-G ソリューションのネイティブな連携により、ゼロトラスト・アーキテクチャへの移行が可能になります。これにより、きめ細かいセグメンテーション・ポリシーを適用して、ユーザー・グループやクライアント・グループのメンバーシップ、デバイス・プロファイルとポストチャ・ステータス、ネットワーク属性のさまざまな組み合わせに基づくクライアント接続を行うことができます。

マイクロ・セグメンテーションは、UPSK ソリューションを通じて無線クライアントへと拡張されます。

## Ask AVA - Autonomous Virtual Assistant (ML/AI)

AGNI は、次のことを可能にする自律型の仮想アシスタントを提供します。

- 設定の支援とガイダンス。これにより、導入時間が短縮され、ミスが少なくなります。
- 高度なトラブルシューティングとコンテキスト・ナビゲーション。
- 展開計画のためのネットワーク・ポリシーとセグメント・シミュレーション。

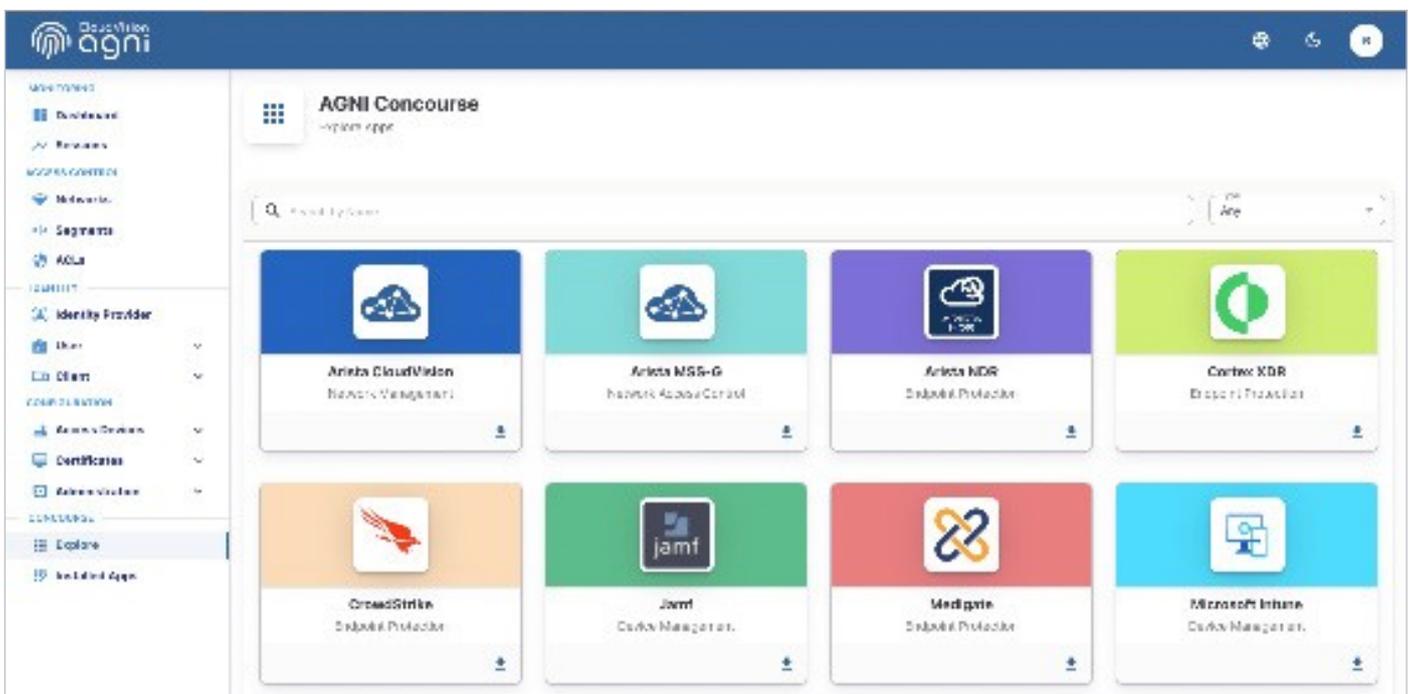
このシステムは、学習済みの AI/ML エンジンを使用して、管理者と自然言語で対話するチャット形式のサービスを提供します。管理者の疑問に対し、製品管理インターフェイス内のコンテキストとナビゲーション・オプションを通じて回答を提示します。

The screenshot shows the 'Ask AVA' chat interface within the CloudVision AGNI dashboard. The dashboard has a dark blue header with the 'CloudVision agni' logo and navigation icons. A left sidebar contains a menu with categories: MONITORING (Dashboard, Sessions), ACCESS CONTROL (Networks, Segments, ACLs), IDENTITY (Identity Provider, User, Client), CONFIGURATION (Access Devices, Certificates, Administration), and CONOURSE (Explore, Installed Apps). The main chat area is titled 'Ask AVA' and 'Chat to explore and troubleshoot'. The chat history shows a user asking 'why is bob not able to connect?'. The assistant responds: 'I found 2 users in the organization matching bob. Which one are you looking for?'. Two user cards are shown: 'Bob Miller' (bob@antaraaiqa.onmicrosoft.com) and 'Bob Marley' (bobmarley@antaraaiqa.onmicrosoft.com). The user selects 'Bob Marley'. The assistant responds: 'I found the user Bob Marley in the organization. Bob Marley has 2 onboarded devices. Bob Marley was last active on the network 3 hours back. Some of Bob Marley's devices have faced difficulty in connecting to the network over the past week. These clients seem to be affected by below errors.- Incorrect PSK'. A user card for 'Bob Marley' is shown. The assistant continues: 'The client(s) referenced are,' followed by a device card: '1c:61:b4:72:84:0a Bob Marley's iPhone'. At the bottom, there is a text input field 'Write your query here...' and a 'Send' button.

## Concourse アプリケーション

AGNI は、幅広いネイティブ・サービスや外部サービスと連携することにより、組織の製品管理インターフェイスのセキュリティと可視化を強化できます。

Concourse アプリケーション	カテゴリ	説明
Arista CVP	ネットワーク管理とデバイス・インベントリ	ネットワーク・スイッチとアクセス・ポイントの詳細(場所、デバイス ID、ネットワーク定義、適用対象)を取り込み、利用します。AGNI のアクセス・ポリシーでグループ化したり直接使用できるネットワーク・アクセス・デバイスのインベントリを作成します。
Arista MSS-G	ネットワーク・セグメンテーションとアクセス制御	アクセス・ポリシーで使用できるネットワーク MSS-G 構造を取り込みます。
Arista NDR	エンドポイント・セキュリティ	ユーザーとデバイスのコンテキストを利用して、きめ細かいポリシー・コントロールを適用します。継続的なエンドポイント監視のために、リスクと動作の評価を提供します。
Palo Alto Cortex XDR	エンドポイント・セキュリティ	ネットワーク・セキュリティを確保するために、リスクと動作の詳細を取り込みます。
CrowdStrike EDR	エンドポイント・セキュリティ	ネットワーク・セキュリティを確保するために、リスクと動作の詳細を取り込みます。
Medigate	エンドポイント可視化	さまざまな種類の IoT/IoMT デバイスのプロファイリング情報を取り込みます。エンドポイントのプロファイリング情報を使用したセグメンテーションを可能にします。
JAMF	デバイス管理	管理対象デバイスのオンボーディングとプロファイル設定を可能にします。ネットワークに対する、AGNI で認証および承認されたシームレスな接続が可能になります。
Microsoft Intune	デバイス管理	管理対象デバイスのオンボーディングとプロファイル設定を可能にします。ネットワークに対する、AGNI で認証および承認されたシームレスな接続が可能になります。
Palo Alto Firewall	ネットワーク・アクセス制御	ユーザーとデバイスのコンテキストを発行し、ファイアウォール上できめ細かいポリシー・コントロールを適用します。
Splunk	SIEM	監視、レポート、トラブルシューティングのための認証テレメトリを発行します。



機能	詳細
認証	<ul style="list-style-type: none"><li>• 802.1X</li><li>• MAC バイパス認証 (MBA)</li><li>• UPSK (一意の事前共有鍵)</li><li>• キャプティブ・ポータル</li></ul>
ゲスト	<ul style="list-style-type: none"><li>• ゲスト・ブック</li><li>• SMS ベースのオンボーディング</li><li>• ホスト承認</li><li>• ソーシャル・プラグイン</li><li>• Web フォーム</li><li>• クリックスルー</li></ul>
公開鍵基盤	<ul style="list-style-type: none"><li>• ネイティブ認証局 (CA) サポート</li><li>• 外部 CA との連携</li></ul>
オンボーディング	<ul style="list-style-type: none"><li>• ネイティブ・サポート</li><li>• 外部 MDM サービス (JAMF、Microsoft Intune など)</li></ul>
ID プロバイダ	<ul style="list-style-type: none"><li>• 外部連携</li><li>• Google Workspace</li><li>• Okta</li><li>• OneLogin</li><li>• Microsoft Azure Active Directory</li><li>• ネイティブ</li><li>• ローカル・ディレクトリ・サービス</li></ul>
ネットワーク・ベンダー	<ul style="list-style-type: none"><li>• アリスタのデバイスとのネイティブ連携</li><li>• マルチベンダー・サポート</li><li>• 標準ベース実装との相互運用</li></ul>
ダウンロード可能なアクセス制御リスト (dACL)	<ul style="list-style-type: none"><li>• Cisco dACL</li><li>• RFC 4849</li></ul>
適用	<ul style="list-style-type: none"><li>• 標準ベース (Radius 属性)</li><li>• VLAN</li><li>• ACL</li><li>• DACL</li><li>• VSA</li><li>• Arista MSS-G</li><li>• 組み込みのベンダー固有ディクショナリ</li><li>• Arista</li><li>• HPE/Aruba</li><li>• Cisco</li><li>• Juniper</li></ul>
プロファイリング	<ul style="list-style-type: none"><li>• 標準的な手法 (DHCP フィンガープリント、ユーザーエージェント、LLDP) によるデバイス・フィンガープリント</li><li>• 外部連携 (CrowdStrike、Medigate など) によるポストチャとプロファイリング</li><li>• 内部連携および外部連携 (Arista NDR、Cortex XDR など) による動作プロファイリング</li></ul>
外部連携	<ul style="list-style-type: none"><li>• 「<a href="#">Concourse アプリケーション</a>」を参照</li></ul>
API	<ul style="list-style-type: none"><li>• OpenAPI 3.0 準拠</li></ul>

仕様	詳細
展開	<ul style="list-style-type: none"><li>パブリック・クラウド、サービスとして提供</li></ul>
接続要件	<ul style="list-style-type: none"><li><a href="http://www.arista.io">www.arista.io</a> への IP 接続(ポート 443)</li></ul>
プロトコル	<ul style="list-style-type: none"><li>HTTP を介したクライアントと管理者向けのポータルおよび API サービス</li><li>Arista MSS-G 連携用の gRPC</li><li>ネットワーク・アクセス・デバイスで使用する RadSec</li><li>クラウド ID プロバイダで使用する OAuth2.0、OIDC、SAML</li></ul>
クラウド ID プロバイダ	<ul style="list-style-type: none"><li>Microsoft Azure Active Directory、Google Workspace、Okta、OneLogin、Shibboleth</li></ul>
API	<ul style="list-style-type: none"><li>OpenAPI 3.0</li></ul>

## 発注情報

CloudVision AGNI は、従量課金制サービスとして提供されます。CloudVision AGNI のソフトウェア・サポートは、CloudVision AGNI ソフトウェア・サブスクリプション・ライセンスに含まれています。

CloudVision AGNI は、1 つの SKU ですべての機能を提供するシンプルなソフトウェア・サブスクリプション・モデルを採用しています。CloudVision AGNI のソフトウェア・サブスクリプションは、ユーザー数を基準にしており、組織の管理者が正確な数を簡単に確認できます。

SKU	説明
SS-CVS-AGNI-200-1M	CloudVision AGNI Cloud Service ソフトウェア・サブスクリプション・ライセンス、1 か月、200 ユーザー
SS-CVS-AGNI-1000-1M	CloudVision AGNI Cloud Service ソフトウェア・サブスクリプション・ライセンス、1 か月、1,000 ユーザー
SS-CVS-AGNI-5000-1M	CloudVision AGNI Cloud Service ソフトウェア・サブスクリプション・ライセンス、1 か月、5,000 ユーザー

## サービスおよびサポート

CloudVision AGNI のソフトウェア・サポートは、CloudVision AGNI サブスクリプション・ライセンスに含まれています。すべてのアリスタ製品のサービスとサポートの詳細については、<http://www.arista.com/en/service> を参照してください。

## アリスタネットワークスジャパン合同会社

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-7-2 東京サンケイビル 27F  
Tel: 03-3242-6401

西日本営業本部  
〒530-0001 大阪市北区梅田2-2-2 ヒルトンプラザウエストオフィスタワー 19F  
Tel: 06-6133-5681

お問い合わせ先

[Japan-sales@arista.com](mailto:Japan-sales@arista.com)

Copyright © 2023 Arista Networks, Inc.

Arista のロゴ、および EOS は、Arista Networks の商標です。その他の製品名またはサービス名は、他社の商標またはサービス商標である可能性があります。

[www.arista.com/jp](http://www.arista.com/jp)

ARISTA

2023 年 5 月 15 日